米沢市・飯豊町報道資料

脱炭素先行地域に選定されました
（米沢市・飯豊町）

令和７年５月２３日
米沢市市民環境部環境課　環境担当
電話　0238-22-5111（内線 3306）
飯豊町住民課生活環境室
電話　0238-87-0514

環境省の第６回脱炭素先行地域公募に応募し、米沢市と飯豊町が主たる提案者となり策定した共同提案計画が山形県で初めて選定されました。

詳細については、別紙資料または下記 URL をご覧ください。

記

米沢市ホームページ「脱炭素先行地域について」
https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/category/kankyo_machizukuri/1/1/7712.html

※飯豊町ホームページにつきましては現在掲載の準備中です。

環境省の「脱炭素先行地域」に米沢市・飯豊町の計画提案が選定されました

米沢市・飯豊町では、ゼロカーボンシティ宣言を行っており、住民や事業者の皆さまと共に、温室効果ガス削減の取り組みを進めています。

令和7年5月9日、環境省が実施する「脱炭素先行地域」の第6回公募に、米沢市と飯豊町の共同提案計画が選定されたことを受け、米沢市長、飯豊町長が共同記者会見を実施しました。

山形県内で初の選定であり、今後、共同提案者との連携をさらに深めながら、地域特性をいかした脱炭素の取り組みを進め、置賜地域はもちろん全国に波及する先進的モデルとなるよう努めてまいります。

R7.5.9 共同記者会見の様子

1 脱炭素先行地域について

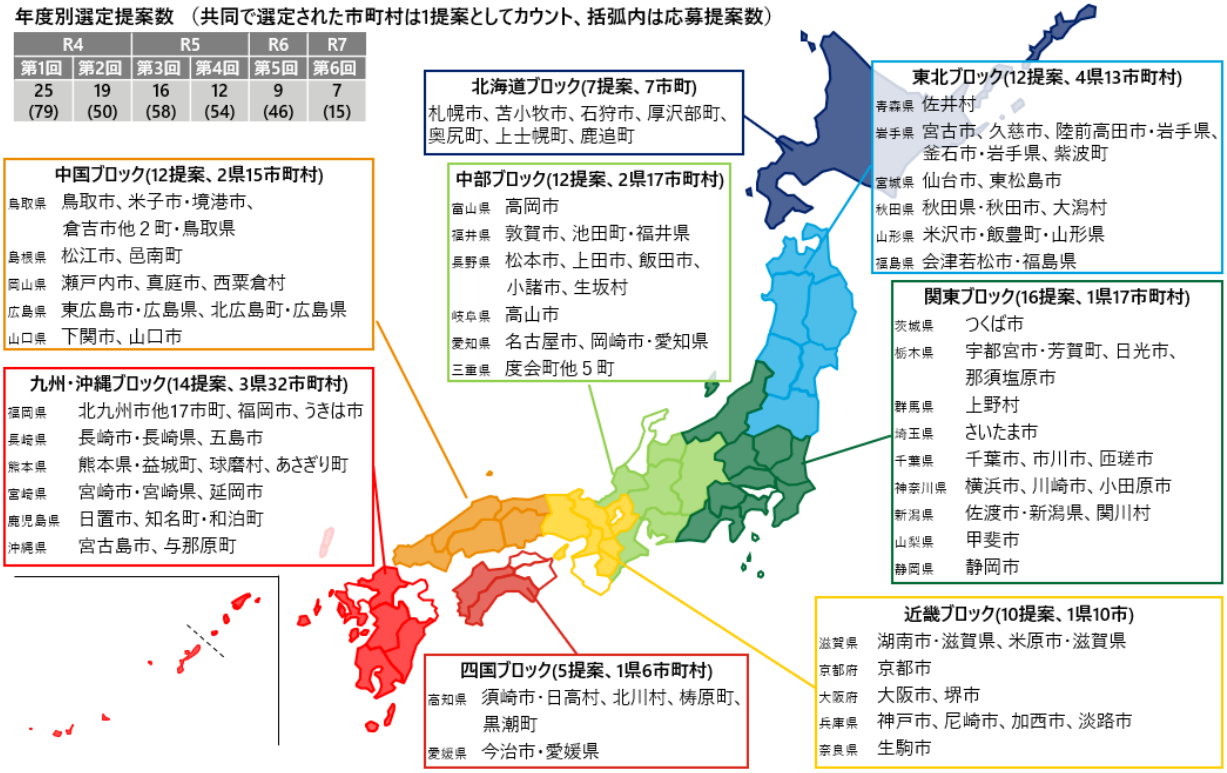
日本政府は地球温暖化対策として、2050 年カーボンニュートラルの実現を目指しています。脱炭素先行地域は、先進的なモデル地域を選定し、そのモデル地域について 2050 年を待たずに 2030 年までにカーボンニュートラルを達成できるよう重点的に国が支援を行うものになります。モデル地域の先進的な取組を周辺地域さらには県内外へ横展開することで、ドミノ式に脱炭素を波及させることを目的としています。

国では、少なくとも 100 か所の脱炭素先行地域を選定することとしています。これまで5回の公募で 81 か所が選定されており、今回7か所が選定され、合計で88か所となりました。

選定された地域には国の交付金（5年間で最大50億円）が交付されます。

年度別選定提案数 （共同で選定された市町村は1提案としてカウント、括弧内は応募提案数）

R4		R5		R6	R7
第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
25 (79)	19 (50)	16 (58)	12 (54)	9 (46)	7 (15)



出典：脱炭素先行地域づくり支援サイト

2 提案概要

(1)タイトル

米沢×飯豊発！米沢牛と地域連携で挑む肉用牛バイオガス発電モデル 2.0 による脱炭素への道

(2)事業期間

令和7年度～令和 12 年度(6年間)

(3)対象エリア

米沢市東部エリア(上郷地区、窪田地区、万世地区、山上地区)

飯豊町全体

※ 詳細については下記をご確認ください。

公表:脱炭素先行地域づくり支援サイト

https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/assets/preceding-region/6th-keikaku-gaiyo-01.pdf

(4)その他

・ 住民向けには省エネ機器(エアコン、エコキュート)や既存住宅断熱改修に対する補助を実施する予定です。

・ 令和7年5月29日(木)選定証授与式(東京)が行われます。取材申し込みについては下記をご確認ください。

公表:第6回脱炭素先行地域選定証授与式の開催について(環境省)

https://www.env.go.jp/press/press 04892.html

米沢市市民環境部環境課
(代表)0238－22－5111
(内線)3306
飯豊町住民課生活環境室
(直通)0238－87－0514